

災害対応ゲーム（STG）について

2025年11月版

SOMPOリスクマネジメント株式会社

クライシスマネジメントコンサルティング部

STGとは

災害対応をゲーム感覚で疑似体験！

『災害対応ゲーム（STG）』とは、災害発生時の企業の対応をゲーム感覚で疑似体験できるツールです。ゲームの進行とともに、災害の状況設定が紙芝居形式で次々と提示されます（各状況設定を「イベント」と呼びます）。プレイヤーは、所属事業所の実情を踏まえ、各イベントに対してどのように対応すべきかを検討します。

在宅勤務が常態化する中で、「これまで想定していたよりも少ない人数で災害に対応しなければならない」、「キーマン不在の中で災害対応をしなければならない」といった事態が想定されます。

STGは、そのようなプレイヤー企業の実情を前提条件として反映した上で、具体的な災害対応を検討いただけるよう設計されています。STGの実施を通じ、より具体的な災害対応イメージを獲得・共有いただき、災害に強い事業所を目指すきっかけとしていただければ幸いです。

STGの特長

- ✓ 状況設定がプレセットされているため、短い準備期間で手軽に実施できます。
- ✓ 在宅勤務の状況等、プレイヤー企業の状況も反映した上で実施できます。
- ✓ オンラインでも実施可能です。
- ✓ 水害編と地震編等、複数のシナリオから選択できます。
- ✓ ゲーム実施の結果、水害タイムラインの案や事前対策のリスト等の成果物が出来上がります。

STGの種類

①水害編 1 / 3 (概要・事前準備)

概要

水害では、台風接近により3日以内に水害が発生するかもしれないという状況をDAY 1とし、台風一過のDAY 4の朝（これから本格的に被害確認を行う）ところまでを検討していただきます。

ゲームの所要時間は、約2時間です。

事前準備

よりリアリティのある状況を設定するため、事前に、貴社企画事務局にて「設定設定シート」を作成していただきます。

STG 設定シート 水害編 ※事務局にて事前に検討します。

①STGの前提条件の設定

前提条件		進行資料への反映
日付の設定 (DAY 1 の設定) ゲームでは、DAY 1 ~ DAY 4 までを想定	DAY1 ●月●日 (●)	⇒ P.12の表の項番 1 に反映
在宅勤務の実施状況	出勤率 ●割合 等	⇒ P.12の表の項番 3 に反映

②自社特有の状況設定

前提条件 (その他)		進行資料への反映
(任意) 近々、集客イベントを実施予定 (●月●日、●●で●●を予定) 等		⇒ P.12の表の項番4に記載

③対象拠点の情報の反映

拠点の情報		進行資料への反映
業務の情報	災害時にも継続すべき業務① ●●●サービス	⇒ P.21の①「●●●」を置換え
	災害時にも継続すべき業務② ●●●業務	⇒ P.21の②「●●●」を置換え

① 前提条件の設定

- ✓ ゲームスタート時の日付
- ✓ 在宅勤務の実施状況（出勤率等の設定）

② 自社特有事情の設定

- ✓ 例：集客イベントの実施予定がある 等

③ 拠点特有の事情の設定

- ✓ 重要業務を2種類（内容が全く異なる業務を選択することを推奨）

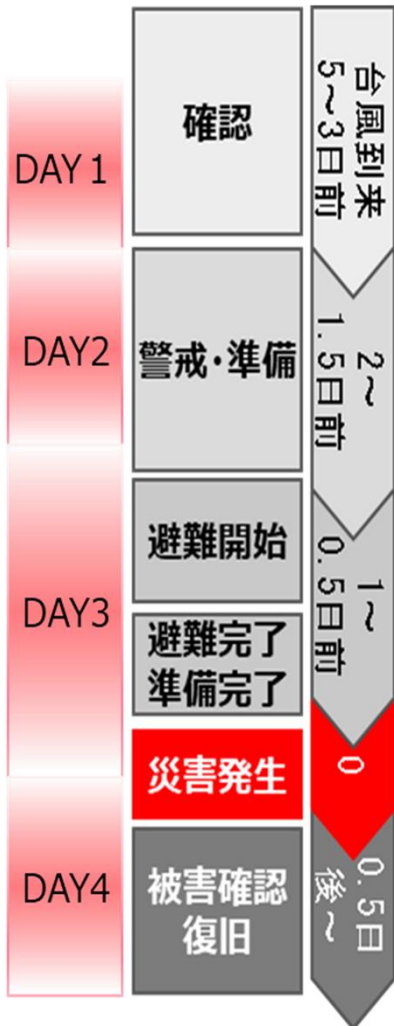
STGの種類

①水害編 2/3 (ゲームのイメージ)

ゲームのイメージ

水害は、地震と異なり、予兆があるため、災害発生の3日前をゲームスタートの時間軸とします。(DAY 1 ~ DAY4の朝までを検討)

台風による水害発生の一般的な流れ



ゲームスタート時の状況設定 1/2

台風が接近しています。

- 1週間ほど前に赤道付近の太平洋沖で発生した台風が、ゆっくりと日本に近づいています。
- これまでの数日間も雨模様だったため、水害や土砂災害への懸念が高まっています。

ゲームスタート時の状況設定 2/2

項目	設定
1 スタート日時	DAY 1 = ●月●日 (●) 時間 = 午後1時
2 ライフライン交通情報	<input type="checkbox"/> ライフラインや公共交通機関の運行は、現在のところ、です。
3 在宅勤務の実施状況	<input type="checkbox"/> ●●●●
4 その他	<input type="checkbox"/> ●●●●

練習問題 <DAY 1 13:00 小雨・微風>

DAY 1 13:00になりました。

【ニュース報道】

気象庁の発表によると、大型で猛烈な台風X号が、ゆっくりと日本に近づいています。早ければ、あさって (DAY3) ~ あさって (DAY4) にかけて、九州、四国、本州を直撃するおそれがあります。気象庁が警戒を呼びかけています。

台風接近時の状況設定は、事前に企画事務局で設定します。

水害発生の懸念が高まっている状況からスタート

残り時間 8分

イベント3 <DAY 2 16:30 小雨・風>

DAY 2 16:30になりました。

【ニュース報道】

鉄道やバスなどの公共交通機関各社は、明日 (DAY 3) の12:00台から減便し、明後日 (DAY 4) は計画運休すると相次いで発表しています。

【従業員からの問合せ】

「今後の以下の業務をどうすべきか？」

重要業務① ●●●●

重要業務② ●●●●

どの業務が重要ですか？ 具体的に

この時点までに安全な場所に退避できなかった場合、被害者発生の可能性大！

事前に企画事務局で選定した重要業務をどのように継続/縮小するかを検討も実施

残り時間 8分

イベント7 <DAY 4 9:00 晴天>

翌DAY 4 朝 9:00になりました。

【地域の状況】

- ・雨はすっかりやみました。
- ・浸水地域の水はまだ引いておらず、被害の全体像は明らかになっていません。

【当事業所の状況】

- ・当事業所の建屋や施設、従業員等の状況は不明です。
- ・従業員から、「出社したほうがよいか？」という問い合わせがありました。
- ・役員より、「被害確認や復旧の際には従業員およびそのご家族の安全に十分配慮すること」との指示がありました。

どのような対応が必要でしょうか？ 具体的にはどの。

水害発生後、誰が、何を優先的に実施すべきかを検討し、終了ゲーム終了後、振り返りを行います。

STGの種類

①水害編 3 / 3 (記録・成果物)

記録・成果物

STG (水害) には、参加者の検討結果を記録する「対応記録リスト」が付属しています。検討の記録は、参加事業所の『水害対応タイムライン』のたたき台となります。また、検討にあたって見出された課題は、有効な事前対策として、今後の防災活動への反映が期待されます。

時間軸

行動開始の目安 (トリガー)					アクション									
時間	予警報等	指定河川洪水予報	避難情報	警戒レベル	鉄道計画運休	態勢	イベントNo.	(緑色のセルにアクション番号を半角で入力すると、自動的にアクション名が表示されます)						
台風到来 5~3日前	台風予報・気象全般情報 早期注意情報			警戒レベル 1		確認	A-1	気象情報・世の中の情報を集める						
							B-1	具体的に誰が何をやるか？ 総務部で情報収集 ニュースサイトに加え、気象庁HP、自治体HP、河川事務所設置ライブカメラを定期的に確認						
2日前	大雨注警報 洪水注警報 (気象庁の緊急記者会見)	氾濫注意情報		警戒レベル 2		警戒・準備	B-1	従業員への注意喚起 (自宅の浸水リスクや避難所確認等)						
							A-2	具体的に誰が何をやるか？ 総務部より自宅の浸水リスクに鑑み、家族と避難方針を確認するよう指示						
1.5日前	大雨注警報 洪水注警報	氾濫警戒情報	避難準備・高齢者等避難開始	警戒レベル 3		避難開始	A-2	対策本部を設置する	C-1	浸水・被害防止策 (資材類・計画) の確認				
							B-2	具体的に誰が何をやるか？ 原則リモートで本部会議実施 オフィス内対応は、総務部門出社人員〇名で可能な範囲で対応すること						
1日前	大雨警報 洪水警報	氾濫警戒情報	避難準備・高齢者等避難開始	警戒レベル 3		避難開始	A-3	今後の勤務方針決定	B-2	避難を促す	D-1	従業員・気象方針の社外連絡・告知		
							B-3	具体的に誰が何をやるか？ 対策本部事務局より全社連絡：台風が過ぎ、状況が落ち着くまで、在宅勤務とする						
0.5日前	大雨特別警報	氾濫発生情報	災害発生情報	警戒レベル 4		避難完了	B-3	従業員への在宅指示	C-2	止水板・土嚢の設置、封鎖措置				
							B-4	具体的に誰が何をやるか？ 重要業務継続要員は、全社連絡 止水板設置後、全社員は在宅勤務とする						
0 災害発生	災害発生			警戒レベル 5			B-4	拠点内残留						
							A-5	具体的に誰が何をやるか？ 在籍者へ対策本部事務局より連絡：外に出ることは危険であるため、より上のフロアで待機。社内の備蓄品を消費しないこと						
遅くとも6時間前には全ての対応を終えておく														
				警戒レベル 5			A-5	ステークホルダーの被害情報の収集	B-5	従業員の安否の確認	C-4	(水が引いた後)自拠点の被害確認	D-2	自社の被害状況の社外連絡
							B-5	具体的に誰が何をやるか？ 各部門は、被災地の取引先の状況を確認する。相手先の迷惑にならないよう、メール問合せを原則とすること。						

発生事象【イベントと連動】

プレイヤーの選択したアクションの記録

STGの種類

②地震編 1 / 3 (概要・事前準備)

概要

平日の昼間に直下型の大規模地震が発生し、事業所が震度6強で被災したとの想定で、発災～翌朝までの一連の対応を検討していただきます。

ゲームの所要時間は、基本編は約2時間、応用編は約2.5時間です。

事前準備

大規模地震は、水害と異なり、突然（事前情報なしに）発生することから、被災現場にいる人だけで対応できるかどうかを検証することが重要です。よりリアリティのある状況を設定するため、事前に、貴社企画事務局にて「設定設定シート」を作成していただきます。

STG 設定シート 地震編 ※事務局にて事前に検討します。	
①STGの前提条件の設定	
前提条件 (青字は記入例)	
想定日時と天候	8月8日 晴れ ⇒ P.100
会社の状況 (「○○○」については、●●●の状況等、繁忙状況や行事予定等個別の設定)	■ あり 「なし」の場合のみ ⇒ P.10の表の項番2を削除
出社している者	各部門の1/4程度が出社、○○課長・○○さん・○○さんほかまたま出社
実施拠点の勤務状況 (人数または割合)	⇒ P.10の表の項番3に記載
在宅勤務の者	3/4程度
外出者	0人
休暇者	5人
②実施するイベント	
実施するイベント	進行資料への反映
基本編にかかる時間の目安…1時間 応用編にかかる時間の目安…1.5時間	「基本編」の場合のみ ⇒ 以下のスライドを削除 (削除スライドの左上に★マーク) -P.28, P.29 (イベント6) -P.32 (イベント8) -P.34~37 (イベント10-1,-2,-3) -P.38 (イベント11) -P.41~44 (イベント14-1,-2,-3)
基本編 <input checked="" type="checkbox"/> 応用編 <input type="checkbox"/>	
③対象拠点の情報の反映	
拠点の情報	進行資料への反映
起こりうる物的な被害 ※大規模地震が発生したら起こり得る目視の施設等の物的被害を1つ挙げてください (サンプル)。 以下は、【応用編】を実施する場合のみ設定	⇒ P.25 (イベント2) の「●●●」を置換え
重要取引先等 ※地震が発生した場合に同時被災する可能性の高い取引先 (顧客でもサプライヤでも可、近隣に取引先が無ければ、従業員がよく使う店舗でも可) を最大6つリストアップしてください。	⇒ P.38 (イベント11) の表に反映
A社 B商店 C工場 D銀行 E近所の定食屋さん F隣のコンビニ	

① 前提条件の設定

- ✓ 想定日時と天候
- ✓ 会社の状況 (繁忙状況・行事等)
- ✓ 実施拠点の勤務状況 (出勤者、在宅勤務者、非勤務者の人数または割合)

② イベントの難易度の選択

- ✓ 基本編または応用編

③ 拠点特有の事情の設定

- ✓ 起こり得る施設等の被害
- ✓ 【応用編のみ】地震が発生した場合に同時被災する可能性の高い取引先 (最大6つリストアップ)。

STGの種類

②地震編 2 / 3 (ゲームのイメージ)

ゲームのイメージ

ゲームスタート時の状況設定

項目	設定
1 日時、天候	●月●日 (天候) ●●
2 会社の状況	○○○については、●●●の状況 (繁忙状況)
3 勤務状況	出社している人 ●●人 (●分の●)、○○○ ○○さんはたまたま出社
	在宅勤務の人 ●●人 (●分の●)
	外出者 ●●人 (●分の●) ●●人 (●分の●)

緊急地震速報 (気象庁)

緊急地震速報です 強い揺れに警戒

地震発生
体が飛ばされそうな揺れで
身の安全を図ってください

総定時刻 11:00

発災当日 11:02

揺れがおさまりました。
周囲を見回すと、固定されていない備
に散乱しています。
どうやらみなさんの周囲にけが人はいな

【練習問題】 発災当日 11:10

検討してください
目安: 5分
残り時間 6分

- 防災担当者から提案です。
- 「対策本部を立ち上げましょう。」
 - 「今後1時間を目途に、優先的に実施すべきことの指示が必要です。」
 - 「対策本部長は、役割を指示してください。」

検討のヒント

- 対策本部設置の判断者と判断基準は?
- 責任者は誰か? (不在の場合どうする?)
- どこに設置するか?
- 設置した場合、その事実を知らせるべき先は? 電話が通じない場合は?
- 人の安全確保が最優先。

発災時の状況 (日時、出勤者想定等) を、事前に企画事務局で設定

刻々と変化する状況を提示

【イベント4】 発災当日 11:45

残り時間 6分

従業員から質問です。

- トイレへ行きたいが使ってもいいか?
- 昼食はどうすればいいか?

検討のヒント



- 配管への被害が未確認の間は、簡易トイレ使用
- 簡易トイレを使用する場合、その
- 使用済みの簡易トイレ (廃棄)
- 事業所の備蓄品をどのように配

発災当日 14:00

サイコロを振ってください。

- 1 or 2の目が出た場合 ⇒ **No.10-1**へ
- 3 or 4の目が出た場合 ⇒ **No.10-2**へ
- 5 or 6の目が出た場合 ⇒ **No.10-3**へ

応用編は、基本編よりも多くのイベントが設定されています。サイコロの出た目によって、発生するイベントが選定される局面もあります。

【イベント15】 発災翌日 9:00

残り時間 6分

翌朝になりました。
昨晚とは打って変わり、晴天です。
本日これから何をするか、方針を話し合ってください。

発災翌日の朝、今後の活動方針を検討して終了
ゲーム終了後、振り返りを行います。

STGの種類

②地震編 3 / 3 (記録・成果物)

記録・成果物

STGに付属しているイベントへの対応記録や、自事業所のフロアマップに、検討結果を記録していただきます。ゲーム実施後にプレイヤーの対応を振り返り、現状の課題を洗い出し、今後必要な事前対策の抽出に繋げることができます。

イベント No.	想定日時		イベント概要	対応記録	振り返り使用欄(課題等)
	日	時			
練習	1日目	11:10	対策本部設置具申	<ul style="list-style-type: none"> ・震度6弱以上のため、自動設置 ・対策本部長は●●部長 ・当面は●●会議室の窓を開けて本部設置、情報を集約 指示事項：①安否情報と施設被害情報の収集に全力を②人の安全にかかわることは、優先的に報告すること	
1	1日目	11:15			
2	1日目	11:20			
3	1日目	11:30			
4	1日目	11:45			

STGの実施パターン（例）

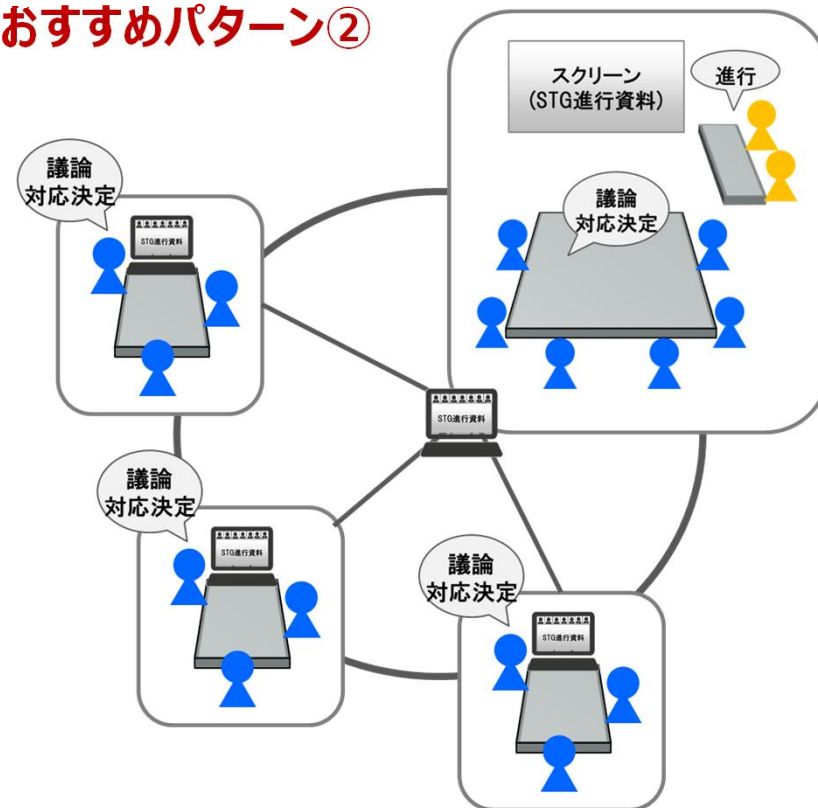
おすすめパターン①



集合してSTGを実施

- ・全員が会場に集合して実施
- ・人数が多い場合は、班に分かれる
- ・各班で議論しながらイベントへの対応を検討する

おすすめパターン②



各会場をオンラインで繋いでSTGを実施

- ・メイン会場／サブ会場にそれぞれ参加者が集合して実施
- ・全会場は1つのweb会議に参加する
- ・イベントの検討は会場／グループ単位で行う（進行はメイン会場でコントロール）

概算費用

STGメニュー	概要	概算費用 (税別)
STG（災害対応ゲーム） 実施支援	STG実施の準備・進行の支援 <ul style="list-style-type: none"> • 事前打合せ①（原則web会議） <ul style="list-style-type: none"> ➤ 企画内容確認 ➤ 貴社の実情に合わせたイベントの微修正 (本打合せで決められる範囲での最小限のカスタマイズに限る) • 事前打合せ②（原則web会議） <ul style="list-style-type: none"> ➤ 資料確定 ➤ 段取り確認 • STGの実施・進行（コンサルタント2名訪問×1回） • 汎用webアンケート結果のご提供※ 	85万円～

- STGの準備においては、貴社にも作業のご負担をいただく場合があります。
- STGで使用する事業所フロアマップの準備や参加者への配布資料の印刷は、貴社にご負担いただきます。
- ※の「webアンケート」は、STG汎用版です。質問内容のカスタマイズは上記料金に含まれておりません。また、別のwebアンケートシステムをご希望の場合は、貴社にてご準備ください。
- 東京23区外への訪問を伴う場合は、旅費交通費に加え、追加費用をご請求する場合があります。詳細はお問合せください。
- [貴社の実情に即したシナリオ作成・STGのカスタマイズも承ります。お気軽にお申し付けください（別途お見積）。](#)
- [STGシナリオの修正が不要な場合は、よりリーズナブルな価格の姉妹サービス「STG-DX」（演習動画コンテンツ）を活用したご支援も承ります（次ページ参照）。](#)ご相談ください。
- 契約類型は、準委任契約（成果完成型）とさせていただきます。

よりリーズナブルに！
 イベントの数・内容はコンサルにお任せ！
 (どの事業者も共通的に検討しておくべき汎用的な内容をセレクト)
 STGイベント内容のカスタマイズも不要！
 …という場合は…

【参考】姉妹サービス（STG-DX）を活用した企画

- 「災害対応ゲーム-DX（STG-DX）」とは、「STG」を動画コンテンツとしたサービスであり、通常コンサルタントが果たす進行・読み上げの役割を、webサイト上で、AIナレーションが実施するというものです。
- 原則はサブスクリプション契約として、使いたい放題・視聴し放題のサービスとして提供していますが、この動画を活用した企画・実施を、弊社コンサルタントが行うことも可能です。
- STG-DXの種類・視聴可能コンテンツの公開スケジュールについては、お問い合わせください。
- **メリット**：リーズナブルな価格で、かつ、最短1週間で実施可能です。（日程調整および1回の段取り確認ミーティングのみ）
- **デメリット**：イベント内容のカスタマイズはできません。

メニュー	概要	概算費用（税別）
演習動画コンテンツ 「STG-DX」を活用した 図上演習実施支援	STG-DXを使った図上演習の準備・進行の支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ 事前打合せ①（原則web会議） <ul style="list-style-type: none"> ➢ 企画内容・段取り確認 （本打合せで決められる範囲での最小限のカスタマイズに限る） ・ 図上演習の実施・進行（コンサルタント1名訪問×1回） ・ 汎用webアンケート結果のご提供※ 	48万円 <内訳> ◆STG-DXミニマムプラン:18万円 ◆コンサル企画・実施支援:30万円

- ・ 上記概算費用は、3か月間のSTG-DX動画視聴サービス料金を含む金額です（STG-DXミニマムプラン：3か月間STG-DXコンテンツを使い放題のプラン）。
- ・ STG-DXを使った図上演習で使用するワークシート等印刷物の準備は、貴社にご負担いただきます。
- ・ ※の「webアンケート」は、STG汎用版です。質問内容のカスタマイズは上記料金に含まれておりません。また、別のwebアンケートシステムをご希望の場合は、貴社にてご準備ください。
- ・ 東京23区外への訪問を伴う場合は、旅費交通費に加え、追加費用をご請求する場合があります。詳細はお問合せください。
- ・ 契約類型は、準委任契約（成果完成型）とさせていただきます。

【参考】STGと訓練の比較

	STG	従来の訓練
1. 準備期間	<ul style="list-style-type: none"> 1か月以内 	<ul style="list-style-type: none"> 3~6か月程度（企画内容による）
2. 打合せ回数	<ul style="list-style-type: none"> 2回（web会議） 	<ul style="list-style-type: none"> 3~6回程度（企画内容による）
3. シナリオの局面	<ul style="list-style-type: none"> 選択不可 <ul style="list-style-type: none"> ・水害版：3日前～翌朝 ・地震版：発災直後～翌朝 	<ul style="list-style-type: none"> 検証したい局面に応じ、柔軟に設計可能 <ul style="list-style-type: none"> 例：初動局面のみ <ul style="list-style-type: none"> 局面① 発災30分後～1時間後 局面② 発災数時間後～当日夕方 初動局面と事業継続局面 <ul style="list-style-type: none"> 局面① 発災当日 局面② 発災1週間後 等
4. シナリオの内容	<ul style="list-style-type: none"> 選択不可（プレセットされた内容で実施） 	<ul style="list-style-type: none"> 訓練対象拠点の実情に合わせて作成 <ul style="list-style-type: none"> ・災害発生範囲、被害の大きさ、程度 ・死傷者の想定 ・物的被害の程度、具体的な被害内容 等
5. 訓練手法	<ul style="list-style-type: none"> ワークショップ形式のみ 	<ul style="list-style-type: none"> 様々な方法をご提案 <ul style="list-style-type: none"> 例：ロールプレイング訓練、ワークショップ訓練 実動訓練、セミナー、読み合わせ etc…
6. 訓練結果	<ul style="list-style-type: none"> STGの記録様式を貴社にて応用（訓練報告書の作成なし） 	<ul style="list-style-type: none"> コンサルが訓練観察結果に基づき訓練報告書を作成

